

プロ ステッチャー ダイバダー

Pro Stitching
Divider

手縫いの線つけ
かがり線つけに
最適

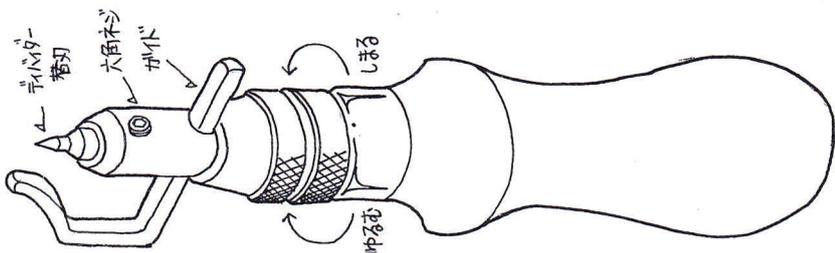


用途:

手縫いや、かがり等の縫い目の
印つけに使用します。
極細線のシャープな線引きで、より
精度の高い穴あけ作業が行えます。

Made in Japan

各部説明



ダイバダー替刃
(材=工具鋼
焼入加工、種色メッキ)

2. 替刃について

1. 従来品との比較について

<p>従来品</p>	<p>線がすれやすい。 高さが同じ 傾けていか 便なり</p>	<p>草が切れる。 線が太い。</p>	<p>動く 動く 動いて安定しない。</p>
<p>改善</p>	<p>面ぞコバさ 押えて、確実 な線引き。 六角ネジで 厚さに合わせて 替刃の高さを 調整できる。</p>	<p>極細線 で 切れやすい 草専用なので、強く押し当て ないかぎり 切れません。 (* クロム鋼の草の事。考え、刃先を 鋭利にしています。)</p>	<p>ガイドが角材 で動きません。 六角ネジで 替刃を固定。 ネジ構造で、ガイドをしっかり 固定して、幅が動きません。</p>

焼入加工を施して、先端が丈夫なことで、線が
太くならない様になっています。 純本金メッキ
処理で他の替刃と区別しやすくなりました。
別売のダイバダー替刃の併用も購入して、現行品
のプロステッチャーダイバダーにもご使用いただけます。

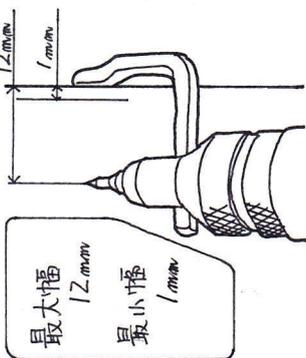
純本金メッキ(24K使用)
を施しています。

焼入加工で
先端の丈夫防止

3種に交換
可能に
なりました。

ダイバダー替刃
六角ネジ
替刃

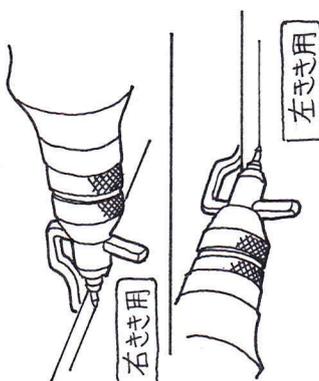
3. 溝切り幅について



- 線引きが最大幅 12mm ~ 最小幅 1mm まで使用可能なので、小物・大物製作を問わず、ご利用いただけます。

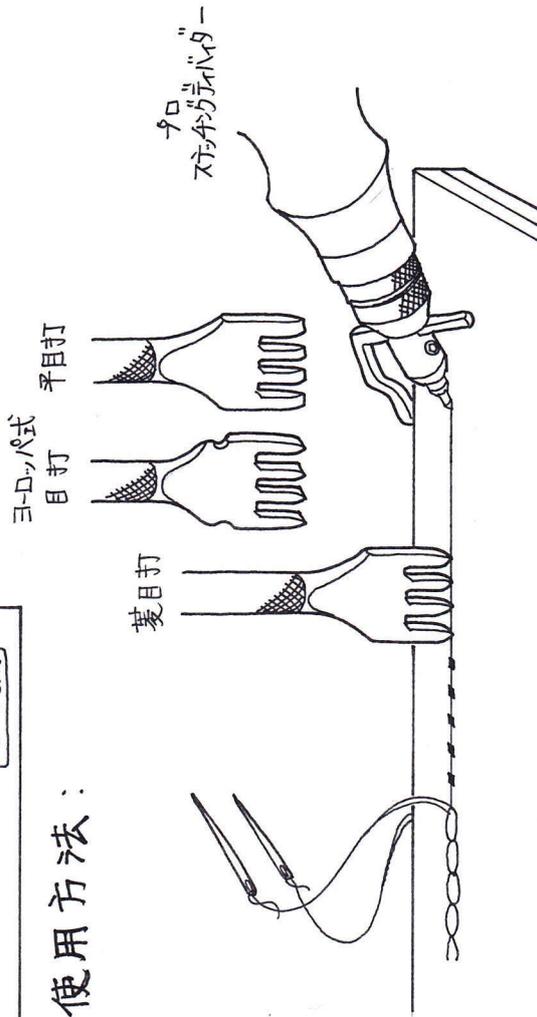
(手縫時 < 菱目打 > は、2 ~ 2.5mm 幅の範囲でセッ卜すると、仕上りがきれいです。)

5 右・左きき用として



- ガイドの向きを変えたり、右・左きき両方に対応する事ができます。又、作る作品の向きなどに応じてお使い分け下さい。

使用方法：



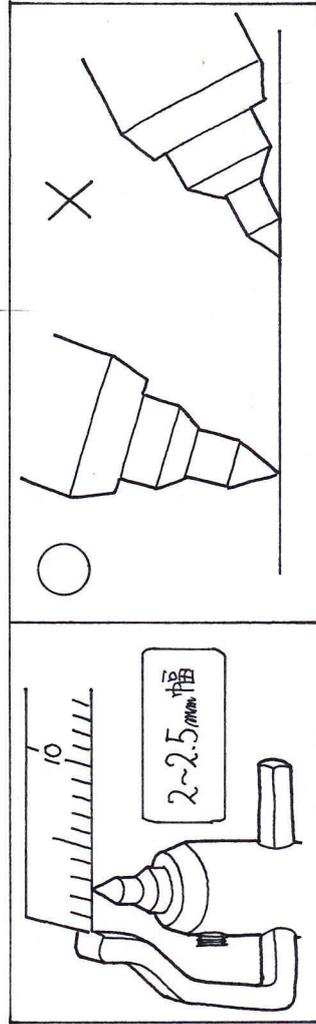
プロステッチングタイプで線つけさせし、菱目打等お好みの打具で草に穴をあけます。1本の糸の端に2本の針をつけて手縫いをしていきます。

4. 鉄筆として利用



- 付属のガイドを外して、鉄筆としてご利用いただけます。
- カービングの図案の写しや、金具の取り付けの印など、鉄筆が無くては困りません。

ワンポイント：



手縫時 < 菱目打使用 > の幅は、2 ~ 2.5mm 位が仕上がりがきれいです。

刃先を倒しすぎて使用すると、先端が革から離れて、線が太くなります。線を作る時は、やさしく革を傷つけない様にして、又、抵抗の少ない角度でご利用下さい。

別売品：



- 菱目打 4.5 ~ 6mm ピッチの中・太糸用の溝切りとして利用。
- 菱目打 3.4mm ピッチの細糸用として利用。
- 菱目打・ヨーロッパ式目打・平目打等 全アイテムにご利用できます。
- 捻入水として利用。
- 草を折り曲げたい時に利用。